

フォーラム 2050年脱炭素ビジョンを語る

～IPCCの科学とパリ協定～

2019年5月12日 日曜日 13:30-17:15(開場13:00) **メルパルク 京都**
会議場C (JR京都駅より徒歩すぐ)

2019年5月、気候変動に関する政府間パネル (IPCC) の総会が京都で初めて開催されます。IPCCは、2018年10月には特別報告「1.5℃の地球温暖化」を発表し、加速する気候変動の危機に警鐘を鳴らしています。

一方、SDGsやパリ協定が成立した後も、日本は脱炭素に向けた道筋が描けていないままです。2050年の脱炭素社会はどのような姿なのでしょうか？

IPCCの科学的知見を踏まえつつ、ユース、エネルギーの起業家、環境金融アナリスト、労働組合など、各界のリーダーに、それぞれが考える「2050年脱炭素ビジョン」を語ってもらいます。奮ってご参加ください。

参加方法：

こちらのフォームからお申し込みください。



<https://bit.ly/2D7W6jd>

参加費：

会員／学生：無料
一般：500円

*当日入会いただければ無料でご参加いただけます。

主催：気候ネットワーク

協力：Global Landscapes Forum

助成：地球環境基金

問合せ・申込み：

気候ネットワーク

京都事務所

TEL 075-254-1011

FAX 075-254-1012

kyoto@kikonet.org

講演

IPCC1.5℃特別報告の
メッセージ

甲斐沼美紀子さん

地球環境戦略研究機関
研究顧問

特別報告

ドイツの
脱炭素ビジョン

ヴェルナー・

ケーラー 総領事

大阪・神戸ドイツ連邦
共和国総領事館総領事
(逐次通訳)

ディスカッション
2050年
脱炭素ビジョンを語る

河口真理子さん
大和総研研究主幹

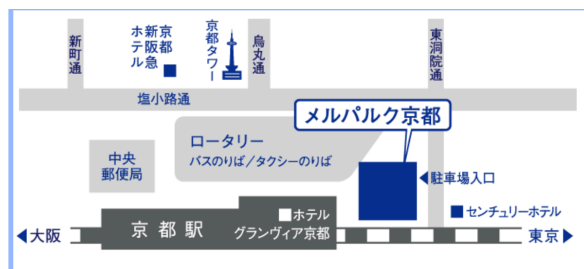
南部美智代さん
連合副事務局長

今井絵里菜さん
神戸大学学生

本多真さん
TERA Energy取締役

コメント

高村ゆかりさん
東京大学未来ビジョン
研究センター・教授



会場：メルパルク京都 会議場C (京都市下京区)
→JR京都駅 (烏丸中央口) から東へ徒歩約1分